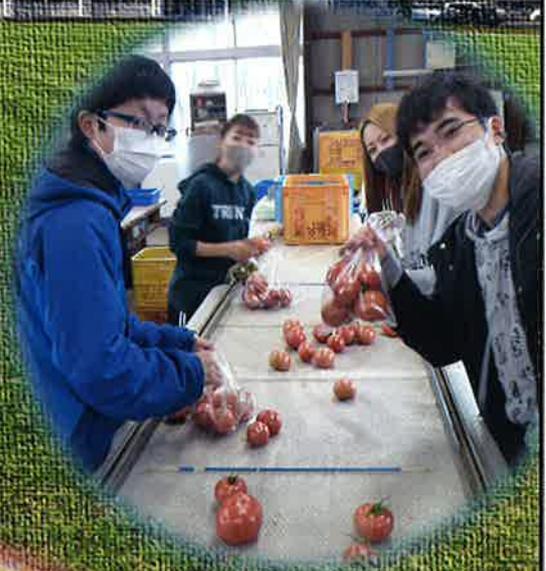


栃木県農業大学校 キャンパスガイド 2021



【教育目標】 本校は、新たに就農しようとする青年、その他本県の農業を担うべき者を対象に、優れた農業経営者として必要な能力の向上と幅広い教養、さらに人間性の涵養を図るため、実践的教育と研修を行います。

【教育方針】 優れた農業経営者等を育成するため、専門性の高い知識、技術や経営管理能力が修得できるよう、栽培や飼養管理及び経営管理等に関する講義・実験・演習と実習の履修時間を概ね50:50の割合で実施し、また仲間づくりや責任感・協調性を育むため、農業生産学部1年次を全寮制としています。

農業生産学部

農業総合学科

■作物専攻 水稻・麦・豆類等

水田センサーなどICT技術を活用した水稻栽培や麦、大豆等の水田農業経営に取り組んでいます。

■露地野菜専攻 ねぎ・たまねぎ等

水田での機械化一貫体系による露地野菜の栽培など、収益性の高い土地利用型農業経営に取り組んでいます。

■施設野菜専攻 いちご・トマト等

いちごは、「スカイベリー・とちあいか」など県が開発した品種を取り入れ最新の栽培技術を学んでいます。

トマトは、次世代型最先端(高軒高)ハウスで促成長期栽培や養液施設で促成栽培に取り組んでいます。

■花き専攻 シクラメン・あじさい等の鉢物、きく、カーネーション、ゆり等の切り花

花きハウスに省エネルギー対策として「地中熱ヒートポンプシステム」を導入しています。県が開発した新品種の栽培を積極的に取り組んでいます。

■果樹専攻 なし・ぶどう・りんご等

梨のグローバルG.A.P.の認証に加えて、なし及びぶどうの「根圏制御栽培」に取り組んでいます。



畜産学科

■酪農・肉用牛

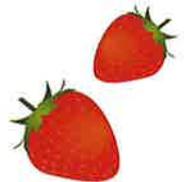
ICT技術を駆使した新牛舎(ドリーム牛舎)を活用して、乳用牛及び肉用牛の飼養管理や人工授精・飼料作物栽培等、魅力的な畜産経営を学んでいます。



農業経営学部

いちご学科

優れた技術と高い経営能力を持ち、将来地域のリーダーとなるいちご経営者を目指す農業者育成のため、ICT活用による最先端の栽培技術を活用したいちご栽培技術や、経営者に求められる知識の修得、先進的いちご農家での実践的な実習等、最新の栽培技術と知識を学びます。



「各学科共通」

- GAP(農業生産工程管理)についての知識・実践力を修得します。
- 作物の生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理の為の知識・技術を修得します。
- 作物の生産性を考慮した土壌及び肥料の知識を修得します。
- 食品の安全性や農畜産物の加工法・保存法などの知識を修得します。
- 農畜産物のマーケティング等に関する知識を修得します。
- 農業機械の安全・効率利用に関する知識・技術を修得します。
- 自ら生産した農畜産物を加工まで学習させ、6次産業化に対応できる知識・技術を修得します。



とちまるくん

©栃木県

民間との連携による教育の充実

【学校法人三友学園との連携協定】

食の専門家の育成を目指す学校法人三友学園と連携し、相互に実習などを実施する他、学校祭・学園祭に出店しています。

【農機メーカー等との連携協定】

農機メーカー及び全国農業協同組合連合会栃木県本部と連携して、最新の農業機械の操作や安全対策の研修等を行っています。



三友学園での加工実習



農機メーカーの提供でGPS搭載の田植機の実演

次世代型園芸人材育成施設

「園芸大国とちぎづくり」の一翼を担う意欲ある人材の育成を図るため、先端技術を用いた園芸の育苗施設をはじめ、機械化一貫体系による露地野菜の生産を実践的に学ぶことができる教育環境を整備しています。



グローバルG.A.P.認証の取得

次代の農業経営者に必須であるG.A.P.（農業生産工程管理）教育の強化のため、平成29年11月に国際的な認証制度であるグローバルG.A.P.の認証を露地梨で取得しました。全国の県立農業大学校におけるグローバルG.A.P.の認証取得は、新潟県（水稲）、埼玉県（さつまいも）に次いで3番目の取り組みとなります。認証継続4年目です。



ドリーム牛舎での飼育管理



畜産教育の充実を図るため、新しい畜産教育施設「ドリーム牛舎」を平成30年3月に整備しました。ドリーム牛舎はICT等の先端技術を活用した最新式の家畜管理施設で、乳用牛と肉用牛を一体的に飼養できる複合型牛舎です。

監視カメラや繁殖・分娩管理機器等により、情報通信技術を活用して牛舎にいなくても発情や分娩の状況を確認できます。

畜産に「夢」を持った学生がたくさん入学し、ドリーム牛舎で様々な技術を学べるよう、教育内容も充実させています。

次世代型トマト（高軒高）ハウスでの栽培管理

高軒高ハウスは、ハイワイヤー栽培によるトマトの促成長期栽培が可能で、高収量が見込める先進的なハウスです。

ICT技術を活用した複合環境制御やスマートフォン等による栽培環境データの把握が可能で、学生・研修生は先進的な栽培技術を学ぶことができます。



研 修

【研修方針】 農業の担い手を目指す意欲ある者を対象として、農業経営に必要な基礎的知識や専門的な栽培技術の研修と、経営の高度化を目指す農業経営者を対象として、ビジネスプランニング等資質の向上を図るための研修を行います。また、農業機械の技術者養成のための研修を行います。

■就農準備校「とちぎ農業未来塾」

農業経営に必要な基礎的知識や専門的な栽培技術の研修

コース	内 容	研修期間(日数)	研修曜日
就農準備 基礎研修	農業経営や栽培技術の基本的内容を中心とした講義、実習、現地視察等	4月～1月(30日)	土曜日
		4月～1月(30日)	木曜日
就農準備 専門研修	いちご・施設野菜・露地野菜・果樹の農業経営・栽培技術の専門的内容に関する講義、実習、現地視察等	Iコース 4月～3月(100日)	月・水・金曜日
		IIコース 4月～3月(180日)	月・水・金曜日 火・木曜日(現地実習)



■先進的農業経営者養成研修「とちぎ農業ビジネススクール」

需要に即した商品づくりや、農業者自らが販路を切り拓くなど経営の高度化を目指す農業者を対象に実践的な研修を行い、本県農業をリードする先進的な農業経営者を育成するための研修

■農業機械研修

農業機械を計画的・効率的かつ安全に利用できる技能者を養成するための研修

- ・農業機械研修（前期） 農業機械士の資格を取得できます。
- （後期） けん引免許を取得できます。



[本科生の経費・特典・進路等]

経 費 等

- 入学金 5,650円
- 授業料 年額 124,800円
- その他の経費 教科書代、校外学習費、寮生食費(1年)、学生自治会費、後援会費等
1年 年間 約 400,000円
2年 年間 約 120,000円
- その他
 - ・本校在校生は、日本学生支援機構等の奨学金制度、就学支援制度、母子寡婦福祉資金貸付制度の支援対象となります。
 - ・本校は、栃木県が認める次世代農業人材投資事業(準備型)の研修機関であり、本校在校生のうち、新規就農希望者(雇用就農を含む)で一定の要件を満たす者は、最長2年間、原則、年間最大150万円の給付対象となります。

特典及び各種資格の取得

- 1 卒業生には、専門士(農業専門課程)の称号が付与されます。
- 2 本科の卒業見込者は、4年制大学の3年次への編入学の受験資格が得られます。
- 3 卒業生は、人事院規則等の規定では、短大2卒と同等に取り扱われることとなります。
- 4 在学中に次の資格免許取得支援のための授業を行います。

全学科共通

- 農業機械士 ● 大型特殊(農耕車)免許 ● けん引(農耕車)免許

畜産経営学科

- 家畜人工授精師

資格取得教養講座

- 毒物劇物取扱者(一般・農業用品目) ● 危険物取扱者(乙種第4類・丙種)
- 日本語ワープロ検定(日検2級~4級) ● 文書デザイン検定(日検2級~3級)
- 情報処理技能検定(日検3級~4級) ● 簿記(日商簿記検定3~4級)

校外受講の斡旋

- フォークリフト運転技能 ● アーク・ガス溶接技能

進 路 令和2(2020)年度卒業生(本科51名)

(令和3(2021)年3月12日現在)



- 即就農・研修後就農 5名 (農経2 野菜3)
- 雇用就農先 匠屋(株)、(株)農業生産法人ワタナベ、秋山農園、(有)那須高原今牧場、PLANT TREE FARM、(株)前田牧場、(株)ぜんちく那須山麓牧場、神長牧場
- 主な就職先
 - 〔農業関連団体〕 JAうつのみや、JAなすの、JAなす南、JA全農とちぎ、(株)JAエルサポート、(株)JAグリーンとちぎ、(公財)鹿沼市農業公社、栃木県牛群検定組合
 - 〔農業・食品関連企業〕 (株)関東甲信クボタ、(株)三菱農機、高田酪農機(株)、(株)関東農産、(株)コメリ、(株)栃木県畜産公社、那須チーズ工房、(株)上原園、(株)南ヶ丘牧場、両毛丸善、向島流通サービス(株)、東洋ビューティ(株)、(株)オオモリ、(株)おおの
 - 〔公務員等〕 国立研究開発法人 農業食品産業技術総合研究機構、栃木県農業大学校
- 進学先 平成25~令和2年度卒

宇都宮大学	日本農業経営大学校	弘前大学
酪農学園大学	恵泉女学園大学	帝京大学

寮生の
1日

7:00	起床
8:00	朝食
9:00	1時限目
10:40	2時限目
12:10	昼食
13:10	3時限目
14:50	4時限目
16:30	サークル活動
18:00	夕食
19:00	入浴 自主学习
22:00	点呼
23:00	消灯就寝

年間行事

4月	入学式
5月	春季スポーツ大会
6月	第1回オープンキャンパス 第2回オープンキャンパス
7月	前期試験 第3回オープンキャンパス
8月	夏期休暇
9月	1年先進的経営体実習
10月	推薦入試 校内意見発表会
11月	農大祭
12月	冬期休暇
1月	前期入試 卒論発表会 後期試験
2月	後期入試
3月	卒業式



寮



校内スポーツ大会



バーベキュー大会



農大祭



就農シンポジウム



©栃木県



VERY
GOOD
LOCAL
とちぎ

栃木県農業大学校

〒321-3233 栃木県宇都宮市上籠谷町1145-1
TEL 028-667-0711(代)
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g63/index.html>
E-mail:nougyou-dai@pref.tochigi.lg.jp

栃農大

検索

令和3年3月作成

